

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
東播磨	協働のまちづくり防災学習事業	NPO法人One by One	9	3	かがわ防災メッセ他	加古川市加古川町寺町177-12	(1)「出前型講座」内容は講話、ワークショップ、訓練の3つがあり町内会が希望する内容を実施する。 ① 防災講話:一般市民防災の講話、教本として兵庫県発刊新ひょうご防災アクションを使用する。動画・資料は内閣府のデータを使用する。(内閣府の震災関連死データをA1サイズポスター図案で表示する) ② 避難所HUG:静岡県防災課が開発された、避難所運営を疑似体験する防災ワークショップの実施。(本日の条件をA1サイズポスター図案で表示する) ③ 防災訓練:避難訓練や搬送訓練・毛布で簡易的な担架をつくり搬送する簡易搬送法(搬送法の手順をA1サイズポスター図案で表示し説明する)、防災用品を活用した訓練で正しい使い方と応用した使い方を学ぶ。(段ボールベッド・家具転倒防止器具・簡易トイレ・携帯トイレを使用する) (2) 仮称「かがわ防災メッセ」 ① 第一部内容:講演会「地域防災・避難支援について」 講師:被災地NGO協働センター代表 頼政良太(よりまさりょうた) ② 第二部内容:町内会防災の発表の場、情報共有 5つの町内会に防災の取り組み実施内容を発表いただき、避難行動要支援者の避難支援をテーマにディスカッションを行う。	市民、町内会、自主防災組織、民生委員	567	無
阪神北	上期・下期総合防災訓練及び阪神・淡路大震災追悼行事	サンハイツ宝塚管理組合防災会	6	11	サンハイツ宝塚	宝塚市小浜2-5-25	・6月11日(日)上期総合防災訓練(防火・防災訓練、防災フェアー) 消火訓練、避難訓練、高齢者及び災害時用支援者への支援訓練。 炊き出し訓練(パーティション設置)。緊急防災対策本部設置訓練。 夜間を想定し発電機、投光器を使用、非常食(食)新型コロナ感染防止を講じた避難所運営訓練。夜間停電時対応訓練(6:30～)、全館に向け発電機、投光器を使用訓練。 ・8月26日(土)～9月3日(日)防災月間 エントランスホールにて、啓発を目的とした防災パネル展示。 ・11月26日(日)下期総合防災訓練(上期と同じ防災訓練)を実施。 ・R6年1月16～18日阪神・淡路大震災追悼行事を実施。	サンハイツ宝塚居住者	400	無
阪神南	プレティナレジデンス芦屋浜住民防災訓練	プレティナレジデンス芦屋浜管理組合	6	18	プレティナレジデンス芦屋浜	芦屋市新浜町7-12	1.総合防災訓練(通報・避難・消防) 2.芦屋市消防署高浜分署による水消火器講習と訓練の総括 3.エレベーター閉じ込め時の緊急対応と簡易トイレ組み立て訓練 4.非常食試食訓練	プレティナレジデンス芦屋浜居住者	39	無
東播磨	「1.17を忘れないたかさご集会」等	防災リーダーたかさご	1	13	米田小学校他	米田町米田457	①総合防災訓練 ブース出展で参加 ブース出展で阪神淡路大震災等のパネル展示 震度パンフレット・家具の転倒防止等のパンフレット配布 ②「1.17は忘れないたかさご集会」 曾根小学校校区で実施 阪神淡路大震災等のパネル展示 震度パンフレット・家具の転倒防止等のパンフレット配布 防災関連の講習会・AEDの体験 ③市内各所で「防災講習会・防災訓練」市内各所で実施予定 各種団体による防災関連の講習会・救急救命の実演を実施	市内各所の団体等住民	1367	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
中播磨	飾磨小学校創立150周年記念事業体験型防災訓練の実施	姫路市立飾磨小学校PTA	6	4	姫路市立飾磨小学校	姫路市飾磨区 恵美酒22	中庭ブース:消防団による水消火器の訓練体験 ポンプ車の展示 体育館ブース: ＜低学年向け＞ 発災時の頭の守り方や、家の中での避難場所、避難するときの注意事項などを、いろいろなキャラクター(映像)や防災お姉さん、お兄さんなどのMCと共にリアル教育番組のような展開で進行。怖い演出は控えめに、楽しく防災を学ぶことができる構成。 お父さんやお母さんには発災時に小さなお子様を守るための知識を学んでいただきます。 ＜中学年/高学年向け＞ 体育館内前方に発災エリアを設営、災害発生を疑似演出し、凍り付き症候群にならないように、姿勢を低くし頭を守ることを学ぶ。その後、停電を想定した暗闇の中、懐中電灯を使用し、安全確認を行う。避難を開始するにあたり、自宅のブレーカーを落とすことを覚える。実際のブレーカー(デモ機)を設置し、見て触ることで、ブレーカーの認識を深める。その後、発災エリアにある情報パネルなどから避難する場所を割り出し、避難を開始する。 時間経過と共に疑似火災を演出。煙からの避難方法を学び、火災エリアを通過して、避難所エリア(体育館後方)へ向かう。避難所エリアでは、新聞紙を使ったスリッパやレジ袋などを使用した骨折などの応急処置キットを自ら工作し実装する。 AEDトレーニングキットを使用し、参加者全員で、心肺蘇生訓練をグループに分かれて行う。心配蘇生を行う、リズムと圧力のかけ方を座学ではなく、体感を通して学んでいただくことを目的とします。	飾磨小在校生とその家族及び一般	780	無
神戸	防災フェスティバル(5月17日)、ジュニア防災リーダー養成講座(8月18日)	北五葉ふれあいのまちづくり協議会	5	17他	北五葉小学校	神戸市北区北五葉3-7-1	防災フェスティバル:まず初めに参加者全員で、防災ダンスと防災関係〇×クイズを行い、身体と頭をほぐす。続いて、各ブースを回ってもらおう。 ・竹と毛布で作った簡易担架で、カエルの人形を運ぶ。 ・段ボールでキャタピラを作り、火災等の場合の這って避難する訓練をする。 ・煙体験 テントの中に煙を発生させ、その中を非難する訓練をする。 ・起震車 地震を実際に体感する。 ・消防車 実際の消防車を体感する。用意できれば、子供にミニの消防服を着せる。 ・防災食の試食 α北米でも、最近様々なものが開発され、それらを試食する。また管理栄養士が工夫したものを展示する。 ・水消火器訓練 実際の消火器使用ができるよう、水消火器で訓練する。 ・VR VRを通して、実際の山津波等を体験する。 ジュニア防災リーダー養成講座:防災専攻大学生指導のもと、小学高学年に楽しく防災を学ばせる。	地域住民、子供	315	無
但馬	防災学習～阪神・淡路大震災を知ろう～	豊岡市立竹野中学校	6	1	人と防災未来センター	神戸市中央区 脇浜海岸通1-5-2	○貴重な展示物、映像から阪神・淡路大震災当時の状況や取り組みを学ぶ。 ○阪神・淡路大震災の経験と教訓を学ぶ。	1年生と職員	19	無
但馬	防災学習～阪神・淡路大震災を知ろう～	豊岡市立日高西中学校	6	1	人と防災未来センター	神戸市中央区 脇浜海岸通1-5-2	・展示物や映像から、阪神・淡路大震災の当時の様子や取組について学び、日頃の防災意識の向上を図る。 ・阪神・淡路大震災から得られた多くの教訓等に学ぶとともに、過去に身近で起きた北但大震災等の学習につなげる。	1年生と職員	37	無
中播磨	コットン・チルドレン_ラボ	ひめじ防災ラボ&スタディ	6	22他	オンライン	オンライン	江戸時代の防災備蓄倉庫「固寧倉」の設立に寄与した姫路市の偉人河合寸翁。 河合寸翁が手掛けた姫路木綿に着目し、姫路木綿を活かした防災用品づくりに取り組む。 具体的には、綿花を苗(種)から育てて、収穫し、糸を紡いで、古い布を活かし、防災用品を製作し、避難訓練を計画する。 ① 2023年6月22日(木)・・・講師(防災士 平櫛) テーマ 僕たちがやっていること(コットンチルドレンラボ) ② 2023年6月29日(木)・・・講師(姫路木綿復活の会 澤田) テーマ 綿の作り方 ③ 2023年7月13日(木)・・・講師(姫路木綿復活の会 澤田) テーマ 綿の育て方 ④ 2023年9月7日(木)・・・講師(姫路木綿復活の会 澤田) テーマ 綿の収穫 ⑤ 2023年10月5日(木)・・・講師(姫路木綿復活の会 澤田) テーマ 綿のつむぎ方 ⑥ 2023年11月9日(金)・・・講師(姫路木綿復活の会 澤田) テーマ 綿製品について ⑦ 2023年12月7日(木)・・・講師(防災士 平櫛) テーマ 綿と防災 ⑧ 2024年1月18日(木)・・・講師(防災士 平櫛・東滝) テーマ 家にある古い布をつかって防災用品をつくらう ⑨ 2024年2月22日(木)・・・講師(防災士 平櫛・東滝、姫路木綿復活の会 澤田) テーマ 防災用品を使って、避難訓練のプログラムを考えよう ※①～⑧までの様子を整理した製作動画(5分まで)を教材として特別推進員が使用しyoutubeにて放映	地域住民、子供(姫路市民)・小学校	320	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
但馬	防災学習～阪神・淡路大震災を知らう～	豊岡市立日高東中学校	6	1	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	○貴重な展示物、映像から阪神・淡路大震災当時の状況や取り組みを学ぶ。 ○阪神・淡路大震災の経験と教訓を学ぶ。	1年生と職員	116	無
但馬	校外学習	豊岡市立豊岡南中学校	6	7	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	2班に分かれて、館内見学、防災教育映像「こころのシアター」見学を実施する	1年生	191	無
北播磨	STEAM学習「未来も安心して住める町づくり」	加西市立北条東小学校	6	13	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	1 西館の見学 2 災害時要のアルファ化米の試食	6年生と教員	56	無
東播磨	令和5年度東山地区・自主防災研修会	東山町内会	6	25	東山公民館	加古川市平岡町土山41-28	1 東消防署によるビデオ研修と土壌づくりの実施 2 防災士による講話 3 非常食の試食	町内会役員、防災委員、民生児童委員、3自治会、4老人クラブ	51	無
神戸	防災知識向上訓練	堀越自治会	11	頃	堀越公民館	神戸市北区有野町有野369	・災害についての基礎知識の講義 ・災害時の地域の被害と避難行動、役員の行動等 ・災害時要援護者宅への法網時には腕章などつけて役員の明確をアピールする ・全戸の安否確認、災害時要援護者の避難支援訓練を購入する補助棒付き車いすなど使用して避難誘導をする。最終振り返り	堀越地域住民	50	無
神戸	摩耶シーサイドブレイスウエスト 自衛消防訓練	摩耶シーサイドブレイスウエスト管理組合	6	4	摩耶シーサイドブレイスウエスト	神戸市灘区摩耶海岸通1-3	自衛消防組織の消火、通報および避難訓練 ・警報、非常放送を合図に避難を開始、消防署への通報訓練 ・避難経路確保の手段としての、ペランダ仕切り板の蹴破り体験 ・水消火器を用いた初期消火訓練 ・防火管理者が、参加者に消防用設備の設置場所、避難経路、避難上の注意等を説明し消防計画を周知 ・停電を想定し、発電機を使って照明を付ける訓練を行う。燃料としてカセットボンベを使用する。 ・災害時の水害を防ぐため、実際に吸水土壌を試してみる。	地域住民	100	無
丹波	人と防災未来センター見学	丹波市立小川小学校	12	15	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	人と防災未来センター見学 ・施設を見学し、防災についての知識を身につける ・見学したことをまとめ、発表をする。	4年生児童及び教師	23	無
阪神北	防災避難訓練	兵庫県立北摂三田高等学校	12	22	三田高等学校体育館	三田市狭間が丘1-1-1	全校生徒を対象に、防災学習(図上シミュレーション訓練)を実施。その後、大地震発生を想定した防災避難訓練を実施する。訓練の中で、歩けない人が複数出たことを想定し、担架での搬送を含めた訓練を実施する。搬送体験を通して、防災意識の向上、災害対応能力の向上を図る。	生徒及び教職員	700	無
北播磨	災害に備えよう! 小田上町自治会防災訓練	小田上町自主防災組織	9	24	下条小学校	小野塩田町1655	1. 小型ポンプによる消火訓練 2. 防災講演会: 避難スイッチについて(いつ、どこへ、どのように避難するか) 消火訓練用の小型ポンプ、ホース等の備品を購入。	小田上町住民	101	無
神戸	防災訓練	城谷自治会	7	16	道場小学校	神戸市北区道場町1460	地域の安否確認後、避難誘導訓練を行いながら道場小学校へ集合。その後、小学校の多目的ホールにて、VRなど使用しての訓練を行う。内容の詳細は未定 避難誘導訓練には、車いすに補助棒をつけて数人で協力し合って移動する。階段等では担架ではなく、曲げることのできるレスキューマット組使用しての移動など訓練内容に織り込む	自治会会員、両隣の自治会も参加予定	60	無
阪神北	初期消火訓練(煙体験)及び避難所での避難体験(感染症対応)	多田東コミュニティ自主防災会	9 12	10 10	多田東小学校他	川西市東多田3-21-1	1. 初期消火訓練の実施 地区住民に対し、初期消火訓練を実施、水消火器訓練だけでなく、実際に粉末消火器を使用し火を消してもらうとともに、消火器の使用時間、能力を体験してもらい、他煙体験、可搬式消火ポンプ放水訓練、リヤカー・車椅子組み立て搬送訓練、電気火災(トラッキング現象)の説明、防災グッズ作成等 2. 避難並びに避難所での避難体験(感染症対応) 住民に対し、大地震発生に伴う避難所運営訓練(感染症対応)を実施して避難所の開設・運営要領を演練し、地域の災害対応能力の向上を図る。 演練項目は、避難所運営委員会の編成、避難者の受付・配置、シェイクアウト訓練、段ボールベッド・トイレの組み立て、救援物資の受領配分、間仕切り・更衣室テントの展示・組み立て、救護所の開設、救急救命・心肺蘇生法の体験・搬送訓練、ご飯の炊き出し・保存食見本品(試食)配膳他	地域住民	206	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
神戸	防災訓練	岩屋ふれあいのまちづくり協議会	11	26	他 岩屋地域福祉センター	神戸市灘区岩屋北町2-5-3	要援護者避難誘導訓練・防災訓練(多くの住民が参加できる訓練内容とする)	地区住民	150	無
東播磨	町内防災訓練・体験学習	東神吉団地町内会	11	5	北淡震災記念公園	淡路市小倉177	地震について学習・体験	住民	38	2000
北播磨	うぐいす台自治会防災訓練	うぐいす台自治会	11	19	うぐいす台公園	小野市池田町	消防署による災害訓練 小野市消防署北分署による指導及び次の訓練を住民が行う ① ボイド避難 ② ロープワーク ③ 重量物排除方法 ④ 搬送方法 ⑤ 障害物除去	住民	38	無
但馬	児童の防災意識を育むための「人と防災未来センター」見学研修	高柳地区自治協議会	7	30	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	現在各地で発生している地震災害の学び、減災につながる対応法などを学び、持ち帰って各家庭で「我が家の防災対策」を考える機会とする。	高柳小学校自答とその保護者	37	大人3500円 子供1500円
北播磨	黍田町 地域避難訓練	黍田町自治会	9	3	黍田会館	小野市黍田町832	①避難訓練(班別に指定避難場所に避難)避難後に各班の安否確認の報告 ②炊き出し訓練・テント設営訓練(救護所設営) ③消防本部の指導で小型消火器での初期消火訓練 ④消防本部の指導でAEDの使用法の訓練 ⑤消防本部の指導で心肺蘇生訓練(心臓マッサージ、人工呼吸訓練) ⑥非常食の試食	自治会会員	192	無
阪神北	令和5年防災体験学習	三輪小学校区まちづくり協議会	8	23	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	始めに、西館1階「ガイドンスルーム」へ集まり、語り部さんによる震災体験学習の講話を受け、当時の地震の怖さ、もしも地震が起きた時に今からでも気をつけ、用意すべき事(家具の固定や、非常持ち出し袋の準備、衣類の準備など)を教わる。 その後、東館3階へ移り空いている場所で体験をしていただく。 参加記念品は、子どもさんの参加を促すために使用。@399×25名分	住民	23	大人500円
阪神北	個別支援計画策定研修	猪名川町自治会長連絡協議会	7	22	猪名川町文化体育館	猪名川町白金1-74-24	令和5年7月22日(土) 2時間程度 ・神戸学院大学 松山教授 避難行動要支援制度の概要、計画作成方法の講義 ・こうべ防災サポート 高橋代表 地域別に集まりワークショップを実施 (説明⇒考察⇒まとめ⇒発表⇒解決策)	自治会役員・民生委員	70	無
神戸	みんなで学ぼう防災・減災講座	眼の会	9	24	アスピア明石	明石市東仲ノ町6-1	事前に講師との打ち合わせ会議を実施。 当日は、午前中に障害者の災害に対するリスク、防災の基礎知識、171の使用法など、自分自身で身を守る方法など講義 午後からは、当事者の災害チェックリストを考える。災害時にいつ、どこに、誰と避難するのか?自宅待機なのか、ルートは?また、非常食や備蓄品などどういうものを準備して、それをどのような印で判断するかなど、ワークショップ形式で実施する予定。 今回購入する笛については、笛の大切さを認識してもらい、購入するパンは袋入りのパンで、非常食でこのような物もある事など情報を伝え試食を実施。健康者が普通に生活していても口に出さないと障害者は教えてもらうまで情報を知らない人もいるので、時間のある限り色々共有していきたい	障害者当事者、介助者、一般	40	無
神戸	防災訓練	灘中央自治会	11	4	道場神田小学校	神戸市灘区岸地通4-2-1	神田小学校内で、各ブースで体験してもらおう。 今回購入するレスキューマットを使用して人を運ぶ訓練、心肺蘇生法の訓練、水消火器等による消火訓練、実際にポンプから水を出して放水訓練、他	地域住民	150	無
丹波	PTA親子活動 遊びを通して学ぶ防災(避難所運営編)	春日中学校PTA	7	30	春日中学校	丹波市春日町野村2476	1. 避難所運営ゲーム 6~10名程度のグループを作り、避難所に来られる様々な事情のある人々を配慮しながらグループで協議し、体育館見取り図(A2)に付箋で配置していく。 2. 非常食試食 避難時に提供されるであろう非常食を体験し、日ごろからの家庭での食料備蓄について考えてもらう 3. 発表会 1. 2の内容をグループごとに発表してもらい、いろいろな気づきの発見をしてもらう。	1年生生徒、保護者及び教職員	134	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
神戸	地区防災・減災活動創成事業	東白川台 防災委員会	8	20他	東白川台自治会館 他	東白川台2丁目	1. 地域内公園設置の「災害時臨時給水栓」給水運用訓練(9/24予定) 2. 高齢・障害者を対象とした災害時要援護者避難訓練(11/5予定) 3. ボランティア・防災委員への防災・減災学習会の開催(8/20予定)	住民	93	無
神戸	みんなで、防災&秋祭り	上津台1丁目自治会	10	22	長野公園 他	神戸市北区上津台1-17	(1)1丁目204世帯対象に、災害時一時待機所と救護所を長野公園に開設想定。 ①救護・待機所のテント2張り組立て設営訓練。 ②まきを使用した火起こしで湯を沸かす訓練。 ③断水時の給水補給する神戸北ポンプ場に行き、水道局からの預託錠でポンプ場を開錠し、応急給水栓機材を組立、給水する訓練。 ④長野公園に戻り、非常食を試食する。 ⑤住民に、防災倉庫保管資機材内覧、使い方説明訓練。 (2)9月1日安全の日を啓蒙。 ①防災かわら版:災害に備える備蓄品チェックチラシで啓発推進。	住民	250	無
但馬	令和5年度職員対象防災避難訓練	兵庫県立出石特別支援学校	8	30	出石特別支援学校	豊岡市出石町宮内2番地の8	1 児童生徒の実態に配慮した防災避難訓練を実施する。障害の実態により、必要な児童生徒が救護担架を利用することを想定し、実際に救護担架を使つての訓練を行う。また、地震や火災の発生時、重症児が上からの落下物を防ぐことを想定し、車いすやバギーに折りたたみ昇降式テーブルを被せて避難訓練を行う。 2 全体での避難訓練の後に、3グループに分かれ、消火器使用訓練、消火栓使用訓練、車いすの階段移動の訓練をローテーションで行う。安全のため訓練では車いすにペットボトルの重りを乗せて行う。 3 最後に全体集合し、消防署からの講話を聞く。今回の防災避難訓練では、児童生徒の健康面、精神面を考慮し、職員と地元住民のみでの開催とする。児童生徒対象の防災避難訓練は5月に実施済みであり、10月にも実施予定である。	学校職員、地域住民	57	無
神戸	防災訓練	生野自治会	8	26	生野自治会館	神戸市北区道場町生野285	地域として要援護者だけではなく、自治会員全員の避難体制を考え、連絡網や行動基準等整備。水害だけではなく地震等で避難する場合でも住民を避難させるために今回購入する備品を使用して、避難時の活用をする。支援する側の負担を減らし、安全で安心できる方法を導く。集まりが夜になりますが、自治会館内でワークショップで行動計画の整理をし、その後、備品を使用して誰でも支援者となれるよう訓練する。	自治会員	50	無
阪神北	緑台・陽明地区自主防災総合訓練・防災展	緑台・陽明地区自主防災会	10	8	緑台小学校校庭	川西市向陽台1-7-1	地区住民参加型の自主防災総合訓練及び防災展を実施 ①情報収集及び伝達訓練(川西市防災行政無線を活用した高齢者等避難開始等の避難情報の伝達等) ②避難誘導訓練(災害時要援護者等の安否確認及び避難所への避難誘導等) ③初期消火訓練(訓練用水消火器による取り扱い訓練) ④小学校児童の防災体験学習(バケツリレーによる消火等) ⑤災害時を想定した非常食(カレー・α化米)の炊き出し訓練及び試食会 ⑥救護訓練(川西市北消防署救命救急士による心肺蘇生・AED体験等) ⑦当自主防災会が保有している防災資機材を展示し、防災意識の向上を図る ⑧フェニックス共済のPR活動(阪神北県民局に依頼)	地区住民	300	無
阪神南	防災体験型学習(1.17を忘れない)	川東町自治会	8	26	北淡震災記念公園	淡路市小倉177	野島断層を実際に見て、断層地震を学ぶ	自治会会員	22	無
阪神南	高校生・大学生による震災語り部隊事業	あすパ・ユース震災語り部隊	1	13他	あすパーク	神戸市灘区中里町5-1	1. 学習会の実施 【日にち】R5年8月～R6年3月の間、月1回土曜日午後 【場所】地域共生拠点・あすパーク 【内容】成徳地区の住民などをゲストに招き、震災当時の話を聞く学習会を実施 【参加者】高校生・大学生 平均各会15名×8回＝延べ120名 (神戸常盤女子高校、灘高校、高槻高校、神戸大学、専門学校生等) 2. 語り部ツアーの実施 【日にち】R6年1月13日(土) 【場所】地域共生拠点・あすパークおよび周辺(成徳地区) 【内容】高校生・大学生が学習会で地域の人から学んだ震災当時の様子を、語り部となって参加者に紹介する。1時間ほど成徳地区をフィールドワークしながら説明や意見交換を行う。 【スタッフ】高校生・大学生・専門学校生約20名 【参加者】一般市民、地域の人(特に震災後生まれた若い世代や、震災後神戸に引っ越してきた震災を知らない住民)20名	高校生・大学生・一般市民	100	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
神戸	災害時の「食」発信プロジェクト	神戸学院大学 防災女子	9	1	①ダイエーイオンフードスタイル西神中央店 ②ダイエー西宮店 ③イオンモール神戸北	①兵庫県神戸市西区糀台5-3-4 ②兵庫県西宮市浜松原町2-1-1 ③兵庫県神戸市北区上津台8-1-1	「ひょうご備蓄キャンペーン」との相乗効果を狙い、同キャンペーン協力店舗内において出展し、ローリングストックを中心とした災害時の食について、食材を使った実演を交えながら食品スーパーの利用者へPRを行います。	協力施設の利用客	300	無
阪神北	コスモ伊丹ガーデンズ住民会自主防災会防災訓練	コスモ伊丹ガーデンズ住民会	9	24	コスモ伊丹ガーデンズ敷地内	伊丹市千僧4-214	1.防災講習、避難訓練 避難経路の机上訓練、ラジオによる情報収集方法確認 避難時に使用する担架、車いすの使用方法 先遣隊が避難経路確認し、無線機を使用しての情報伝達訓練 ヘルメット着用の上、役員により避難誘導(メガホンにて先導) 2. 応急救護講習 心肺蘇生法、救護用品の使用法の習熟 3. 炊き出し訓練 災害時を想定した炊き出しの訓練、備蓄用食材の試食	住民	103	無
但馬	令和5年度長野区一斉避難訓練	長野区	9	3	長野区元気交流館	養父市長野559-2	9月3日養父市避難訓練実施委要領に従い長野区一斉避難訓練を実施します。 内容 長野区民全員の安否確認を行う 各部落(長野区 4集落)組長は区民全員の安否を確認して、区長に報告する。避難訓練では養父市の避難指示に従い元気交流館に避難を開始する、民生児童委員、協力委員は一人暮らし高齢者の安否を確認し組長と連携し避難所に誘導する副区長は、在宅確認人数と避難者の人数の確認を区長に報告する 区長は養父市危機管理室に報告をする。 元気交流館避難所運営の実施 消火栓の放水訓練を消防団指導により地区内2カ所で行う 消防団・役員により高齢者避難誘導、自宅から徒歩と車椅子と自家用車を利用して避難所まで避難をする。 炊き出し訓練を行う、長野区役員男子中心で福祉委員と協力し炊き出しを行う、(カレー) 避難して来た区民交流館内で試食する。	住民	96	無
丹波	黒井小学校4年生校外学習	丹波市立黒井小学校	10	19	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	人と防災未来センターを見学する。 ・展示の見学、解説(地震の発生から復興をたどる展示ほか) ・こころのシアター鑑賞(災害に遭遇した時にどのような行動をとるべきなのか、CGや実際の映像などで避難や備えの大切さを学ぶ)	児童及び教師	23	無
阪神南	1.17を忘れない	生島西社会福祉連絡協議会	10	17	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	1.17の阪神淡路大震災の記憶が希薄になっています。再訓練として最適な人と防災未来センターの見学を行います。 自然災害が発生する度合いが増えていく中で、一人一人が自分の命を守る行動が身についているかが大きなポイントになります	会員	79	6000
但馬	「人と防災未来センター」で学んで進める地域の減災・防災活動	新温泉防災リーダーの会	9	17	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	「人と防災未来センター」で学んで進める地域の減災・防災活動(令和5年度 新温泉防災リーダーの会フォローアップ研修) 「人と防災未来センター」見学(10:30~12:30) ・西館4階 シアターフロア ・こころのシアター(防災教育映像) ・東館3階	会員及び支援者	17	無
阪神北	令和5年度 米谷自治会防災研修会	米谷自治会	11	3	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	米谷自治会では、毎年 親睦・研修旅行を実施している。 (ここ3年程は、コロナウイルス感染症対策のため実施できなかった) 本年は、防災研修会として「人と防災未来センター」にて ・震災追体験フロア ・震災の記録フロア ・防災・減災体験フロア ・心のシアターにて映像鑑賞 などで、1.17追体験や防災・減災などについて学習し、「南海トラフ巨大地震」に備える。	自治会員及び家族	63	4000

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
東播磨	加古川市女性防火クラブ連合会 合同消防教室(野島断層保存館)	加古川市女性防火クラブ連合会	10	17	野島断層保存館	淡路市小倉177	加古川市女性防火クラブ連合会は、加古川市内において6クラブ89名のクラブ員が登録しており、各クラブ共に年間3回の消防教室を実施しています。 昨年は合同消防教室として普通救命講習会を実施し、応急手当の普及啓発に資するとともに、救命率の向上に寄与する活動を行うことができました。今年度についても本施設見学を通して、過去の災害から学び、地域における防火防災活動を普及啓発させていきたいと考えています。	会員	43	無
淡路	令和5年度洲本高校定時制防災訓練	県立洲本高等学校 定時制の課程	10	25	洲本高等学校	洲本高等学校 2-8-5	1 避難訓練 2 点呼および教員による講話 3 炊き出し訓練 炊き出し訓練について 避難訓練後、有事の際、身近にあるものを使って防災食を作ることが出来るようになることを目的として実施。飲み終えたアルミ缶を使って無洗米を飯ごう炊きだし、できあがったご飯にレトルトをかけて非常食を味わう。	生徒及び職員	71	無
但馬	轟区 災害一斉避難訓練	轟区	9	3	轟公会堂	養父市 轟	・養父市を震源とする地震が発生したことを想定し、区役員及び消防団員を中心に要支援者等の避難誘導訓練を実施する。 ・地震による火災発生を想定し、消火栓を使用した初期消火訓練を実施する。 ・避難所での炊き出し訓練として、乾パン等の非常食の試食を行う。	住民、消防団	31	無
北播磨	西在田はつらつ委員会防災研修会(見学会)	西在田地区はつらつ委員会	10	25	兵庫県広域防災センター	三木市志染町御坂1-19	1 兵庫県広域防災センターにて学習 ・災害について備えのアドバイス ・地震体験 ・煙避難体験 2 意見交換会 ・公民館設備等の備え、備蓄品について 公民館が緊急避難場所になることを想定し、耐震等の対策や公民館の備蓄品について、見本を見ながら学習会を行います。 ・地区防災計画について各町の状況の意見交換	委員会委員	25	無
北播磨	人と防災未来センター見学	三木市立緑が丘中学校	9	29	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	9:30から人と防災未来センターで2班に分けて見学し、阪神淡路大震災について学ぶ。その後、人と防災未来センターの近くで昼食をとり、県立芸術文化センターに行き、わくわくオーケストラを鑑賞する。	1年生生徒	134	
阪神南	西宮市立樋ノ口小学校4年生防災校外学習	西宮市立樋ノ口小学校	11	30	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	・阪神淡路大震災を中心に自然災害について学習し、被害の大きさや被災後の暮らしについて学ぶ。 ・校外学習として人と防災未来センターに行き、様々な資料を見たり講話を聞いたりする中で、防災意識を高め、これからどのように備えていくのかを考える。 ・詳しく知りたい自然災害を選び、調べるとともに防災・減災のために何ができるのかを考え新聞にまとめる。	4年生生徒	153	無
阪神北	狭間が丘「防災の輪」推進事業	狭間が丘連合自治会	11	25他	狭間中学校等	三田市狭間が丘全域	(1)狭間が丘地域防災訓練は、①1次避難所の設営及び運営訓練 ②各災害時地区拠点(狭間が丘6箇所の避難場所)の運営訓練を①②が連携して実施する。②は各地区自主防会(自治会)のメンバーが、①は各地区選出の地域防災隊及び連合自治会役員が運営する。②の地域内の「無事プレート・無事フラッグ」を使用した安否確認の状況がデジタル簡易無線機で、①に設置された地域防災組織本部へ伝達集計され狭間が丘各地区的災害状況確認の訓練を実施。訓練に関する企画・全体運営は狭間が丘連合自治会・防災委員会が担当する (2)自主防会(自治会)の力を①の地域防災マニュアルの整備及び②の地域内の地区防災マニュアル作成に向ける。〔②は災害時の初動体制の拠点として、一次避難所開設までの初動拠点となる災害時地区拠点の運営(居住地区内の「助け合い」)、「1次避難所と連携し避難所への誘導」等狭間が丘地域内 各地区に応じた防災対応ができる体制とする〕	狭間が丘6地区住民	767	無
但馬	養父市一斉避難訓練/避難行動要支援者車椅子避難訓練	今井区自主防災会	9	3	今井公会堂	養父市八鹿町小佐569-1	1. [共通訓練]養父市一斉避難訓練(9/3) 1)市の放送に合わせて一斉避難 2)訓練参加者確認とスマホアプリによる市へ報告 2. [独自訓練] 1)避難行動要支援者の車いす避難訓練 2)避難行動判断フローの各自確認と解説	今井区住民	42	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
阪神南	災害時対応セミナー	特定非営利活動法人あしやNPOセンター	9	16他	芦屋市立あしや市民活動センター	芦屋市公光町5番8号 公光分庁舎北館	1 災害協力シミュレーションゲーム「ダイレクトロード」体験 日時:9月16日(土)10時~12時 講師:樋口貴洋さん(神戸市消防局東灘消防署消防司令補) 2 災害食体験 常備している食材を利用し健康的に過ごすための調理体験 日時:9月23日(土)10時~12時 講師:藤井智生さん(生活協同組合コープこうべ) 3 被災者生活再建カードで学ぶ「被災者支援制度」 日時:9月30日(土) 講師:津久井進さん(兵庫県弁護士会)	芦屋市民、芦屋市近隣の市民	47	無
丹波	進修小学校4年生 防災教育社会見学	丹波市立進修小学校	10	6	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	9:30 入館・館内見学 10:40 こころのシアター映像視聴 11:00 退館	4年生生徒	16	無
丹波	4年生社会見学	丹波市立久下小学校	10	19	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	12:50 バンドー神戸青少年科学館 出発 13:30 人と防災未来センター 入館 ・展示資料を見ながら見学 ・ミッションルームにて避難行動につなげる体験 14:40 「こころのシアター」視聴 15:10 人と防災未来センター 出発	4年生生徒	26	無
但馬	伊佐区防災訓練(養父市一斉避難訓練)	伊佐区(防災隊)	9	3	伊佐小学校	養父市八鹿町浅間1257	養父市内を横断する養父断層帯を震源とする地震(最大震度6弱)、及びその地震を起因とする火災が発生したことを想定して、下記の訓練を実施する。 ① 要援護者の避難誘導訓練(車いすを使用) ② 救急救護訓練(担架作成・AEDを活用した心肺蘇生法の訓練) ③ 炊き出し訓練(アルファ化米の試食) ④ 段ボールベッド使用訓練 ⑤ 携帯電話充電サービスの使用訓練(発電機を活用) ⑥ 消防団車両の展示・見学	伊佐区民	96	無
阪神北	萩原二丁目自主防災訓練	萩原二丁目自治会	9	24	川西北コミュニティプラザ 萩原会館	川西市丸の内町14-16	①震災及び大型台風・長時間降り続くゲリラ豪雨を想定し、ハザードマップを配布、確認し災害時の対応訓練、学習、将来予想される大震災等の災害に備え、自治会内の住民を対象に防災訓練を実施する。また、訓練日の前において、各戸の模擬安否確認も行い、当地区民生児童委員等とも協力し、災害時避難行動要支援者及び高齢者の避難誘導時の役割分担を確認する。 ③市担当課及び防災士会の協力のもと防災講習会を実施する。 ④災害時に備え、救出・救護のために心肺蘇生法、AED使用訓練を実施する。 ⑤震災後の一時避難所の開設を想定し、受付業務、仮設間仕切り組み立て訓練を行う。	川西市萩原二丁目住民	40	無
丹波	小学4年生社会科見学	丹波市立崇広小学校	10	20	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	小学校4年生の社会科見学として行う。防災教育に位置付けて人と防災未来センターの見学をし、児童の防災意識を高める。	4年生児童及び教師	65	無
神戸	防災訓練	広陵町・小倉台ふれあいのまちづくり協議会	11	26他	広陵小学校、広陵地域福祉センター	神戸市北区筑紫が丘2-9-1、小倉台2-15-3	10月防災訓練:消火訓練、避難誘導訓練、救出訓練、防災クイズ等 11月研修:自然災害への基礎知識 2月図上訓練:地区防災計画の検証訓練を実施	広陵町・小倉台地区住民	180	無
阪神南	震災を風化させない みんなで備えて、行動しよう!!	打出小槌町自主防災・防犯会	9	17	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	当会では「みんなで備えて、行動しよう!!」を令和5年度活動テーマとして地域の防災力向上を目指して活動している。 この一環として、【地域参加】防災学習会「人と防災未来センターの見学」を行う。 参加者:打出小槌町自主防災・防犯会会員、打出小槌町居住者(子供を含む)、勤務者を対象として45名を予定。 語り部による「震災体験談」視聴を含み、2時間強の行程で西館、東館の見学を行う。	打出小槌町自主防災・防犯会会員、自治会員、居住者、勤務者	25	500
東播磨	加古川市立川西小学校4年生防災校外学習	加古川市立川西小学校	10	25	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	1. 講話 2. 展示ゾーンの見学(西館) 3. 防災教育映像(こころのシアター)	4年生児童及び教師	37	無
阪神北	学園小学校4年生「人と防災未来センター」社会見学	三田市立学園小学校	9	28	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	社会科「自然災害から人々を守る活動」の学習を経て、小学4年の児童を対象に、人と防災未来センターの見学を実施する。 人と防災未来センターでは、施設の見学・体験とシアターでの映像視聴を行う。	4年生児童及び教師	31	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
西播磨	宍粟市立一宮南中学校2年生防災校外学習	宍粟市立一宮南中学校	10	5	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	人と防災未来センター」を見学し、阪神・淡路大震災をはじめ過去におこった様々な自然災害について学ぶとともに、「いのちの大切さ」「共に生きることの素晴らしさ」などについて考える。	中学二年生生徒	33	無
但馬	浅間区防災訓練(養父市一斉避難訓練)	浅間区(防災隊)	9	3	浅間区ゴミステーション前他	養父市八鹿町浅間	避難訓練:各個の家から仮設避難所に避難 消火教室と放水訓練:仮設避難所で消火栓の教室と放水訓練を実施 安全確認:集合した方はその場で安全確認。参加できない方は訪問活動を行い、安全確認を行う	地区住民	122	無
但馬	夏梅区一斉避難訓練	夏梅区	9	3	夏梅会館	養父市大屋町夏梅524	・避難訓練 ・要援護者搬送訓練 ・消防吏員による救急救命講話 ・購入資機材を使用し、地区役員、消防団、福祉委員で水防訓練を実施	地区住民	73	無
阪神南	令和5年度 武庫第8自主防災会防災マップづくり及び自主防災訓練	武庫第8自主防災会	9	20	武庫西生涯学習プラザ	尼崎市武庫の里1-13-29	1防災講座 武庫地区で発生が予想される災害やその対策について、市災害対策課の「出前講座」を通して、地域住民、行政、社協等がともに学び、防災意識の向上を図る。 2防災マップづくり 7年前に地域住民が主となり、大学教授及び学生、NPO法人、市担当課等と作成した既存の「防災マップ」を参考に座学、「まち歩き」を実施し、各種避難所、避難経路、危険箇所等の再確認をする。その後、情報を整理し「防災マップ」の更新作業を行う。一連の活動を通じて、地域住民、高校生、行政等の顔の見える関係づくりの一助とする。	地域住民、高校生	50	無
阪神南	令和5年度 武庫第11自主防災会防災マップづくり及び自主防災訓練	武庫第11自主防災会	9	16	西昆陽南会館	尼崎市西昆陽1-2-16	1防災講座 武庫地区で発生が予想される災害やその対策について、市災害対策課の「出前講座」を通して、地域住民、高校生、行政、社協等がともに学び、防災意識の向上を図る。 2防災訓練 情報伝達・拡散訓練・防災拠点中学校の門開錠訓練・応急給水訓練・応急給水拠点での情報掲示などの自主防災訓練を地域住民、高校生等とともに進行。 3防災マップづくり 9年前に地域住民が主となり、大学教授及び学生、NPO法人、市担当課等と作成した既存の「防災マップ」を参考に座学、「まち歩き」を実施し、各種避難所、避難経路、危険箇所等の再確認をする。その後、情報を整理し「防災マップ」の更新作業を行う。一連の活動を通じて、地域状況の確認周知及び地域住民、高校生、行政等の顔の見える関係づくりの一助とする。	地域住民、高校生	152	無
阪神北	有岡小学校区防災フェア	有岡小学校区まちづくり協議会	10	21	伊丹市市立有岡小学校	伊丹市伊丹7-1-1	1地震体験訓練 2応急手当訓練 3煙避難訓練 4土嚢工法訓練 5防災資機材展示、備蓄用食品試食及び取扱い訓練 6防災講座及びランタン作成(子どものみ)	小学校区住民	250	無
北播磨	北条小学校4年生防災校外学習	加西市立北条小学校	10	20	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	・施設の展示を見学 ・震災の追体験 ・防災・減災について学習	4年生児童及び教師	70	
但馬	養父市一斉避難訓練に伴う避難所開設訓練	関宮区	9	3	農林漁業者等健康増進施設	養父市関宮630	① 養父市の一斉避難訓練日に合わせ、町内会毎独自に緊急避難場所までの避難訓練を行う。 ② 各町内会の役員はトランシーバーで行動情報を区役員全員に共有する。 ③ 緊急避難場所では停電を想定し、受付と通路部分に照明器具を配置し室外に置いた発電機より電源を供給する訓練を行う。 ④ マット・寝袋・毛布をセットし避難所に準備しているものを理解して頂くとともに、避難に必要なものを各自準備するよう促す。	関宮区住民	228	無
淡路	淡路市立学習小学校4年生防災校外学習	淡路市立学習小学校	12	12	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	・防災、減災について学び、非常袋の中身を考える。 ・「人と防災未来センター」での見学、体験をし、防災について理解を深める。 ・「震災を考えるつどい」の話を聞き、震災について考える	4年生児童	41	無
阪神北	防災・減災意識啓発活動	仁川高丸エイジフレンドリー会	10	18	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	1995年の阪神淡路大地震の迫力のある被害状況の映像や耐震体験等を通じて地震の恐ろしさを再認識し、一つでも多くの耐震対策に繋げることを期待して「人と未来防災センター」を見学する。	TAF会員・自治会員とその家族	17	3000

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
丹波	丹波市立青垣小学校4年生校外学習	丹波市立青垣小学校	10	6	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	防災教育の一環として、阪神・淡路大震災や防災・減災に関する様々な情報を発信している「人と防災未来センター」を見学する。(防災・減災体験フロア、こころのシアター等)	4年生児童	45	
但馬	豊岡市立豊岡北中学校 第2学年 ふるさと学習(防災)神戸班別学習	豊岡市立豊岡北中学校	11	8	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	阪神淡路大震災の記念モニュメントの見学 都市部(神戸)を歩き、もしものとき、自分の身を守る行動がどのようにできるか想像する。 防災啓発施設(人と防災未来センター)の見学	2年生生徒	182	無
北播磨	防災学習	加西市立富合小学校	10	19	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	1 施設を見学・体験し、阪神淡路大震災について学ぶ 2 防災・減災について体験し、学校での学習に生かす	4年生児童	33	無
神戸	防災学習	神戸市立美賀多台小学校	11	24	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	社会科「自然災害にそなえる人々とわたしたち」の単元で、過去の自然災害の被害や、防災・減災について学習する。その学習の一環として当該施設を訪問し、西館展示ゾーンを見学する予定。展示・体験コーナーの見学を通して、阪神淡路大震災の被害の状況や復興の様子を学んだり、防災についてより実践的な知識を習得したりすることを目指す。 また、総合的な学習の時間に、自然災害について学んだことをグループ毎にまとめて発表する機会を設ける。学習全体を通して、自然災害についての理解を深め、防災に対する意識を高めることをねらいとする。	4年生児童	47	無
丹波	北田井避難訓練・緊急時連絡表届事業等	北田井自治会	10	22	幸世交流施設、北田井公民館等	丹波市水上町賀茂100-288	① 災害時の為に「北田井自治会緊急時連絡表」の作成更新作業 ② 始めて避難訓練をする。自主防災の役員が考えた想定のない警戒レベル3、4の時でも避難する計画。事後にはよく説明をしたいが、どれだけの人に参加してくれるのかも予想できない中、色々あるが避難訓練をすることにしたものの。	自治会員	72	無
中播磨	上原田地区自主防災訓練	上原田自主防災会	10	22	上原田スポーツ公園	姫路市花田町上原田695	① 交通統制訓練 ② 避難誘導訓練 ③ 消火器による消火訓練 ④ 消火栓による消火訓練 ⑤ 被災者の救護訓練(AEDの扱い・担架による搬送訓練含む) (今年度おんぶ式担架での搬送訓練追加) ⑥ 消防車の放水訓練 ⑦ 防災機器の点検 ⑧ 炊き出し訓練(今年度は非常食試食、薪にて湯沸かし給湯作業)	地区住民	308	無
神戸	防災学習	神戸市立押部谷中学校	10	20	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	・災害のメカニズム、災害や被害の歴史、避難方法、防災方法を具体的に学習する ・自らだけでなく、他者の命も守るとともに地域に対して貢献できる生徒を育成する ・体験することで記憶に残り防災の実践者になる	1年生生徒	94	
阪神北	逆瀬川グリーンハイツ自治会防災訓練及び防災研修会	逆瀬川グリーンハイツ自治会防災委員会	11	4他	人と防災未来センター他	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2 他	高齢化に伴い入居者の入れ替わりが激しく阪神淡路大震災を経験しない家庭が増加し『自助共助』を理解できない住民に対する『防災』意識 ① 11月4日地震風水害を想定し自治会員325世帯を対象に防止訓練を実施、住民の安全確認・避難誘導・被害状況の確認・救援活動(簡易担架・自家発電・生活用水確保・避難住民炊き出し訓練)を実施 ② 11月22日1.17の再認識と防災・減災の重要性を身近に体感する事を目的に『神戸人と防災未来センター』で研修体験防災ツアーを行う。	住民	350	①無 ②4000
阪神北	防災・避難訓練(コミュニティ西山合同)	宝塚宝南自治会	10	14	宝塚市立西山小学校	宝塚市野上6丁目2-1	避難訓練 ・午前10時に大地震が発生したと想定して、避難所の西山小学校に避難。 一般の避難訓練に加え、同日別場所で宝南自治会が開催している子どものイベントに参加している児童を避難所まで引率し避難する訓練も併せ実施。 2. 避難所設営訓練(テーブル椅子等設営～受付業務演習) * プライバシーテント展示も 3. 防災・防火講座(宝塚消防署、宝塚市総合防災課) 4. AED使い方実習、消火器操作・消火訓練 5. 小型放水ポンプ稼働訓練(プールの水を使用して放水ポンプの動作を確認する) 6. ガスボンベ式発電機操作訓練(停電を想定して発電機によるスマホ充電を体験) 7. 炊き出し訓練 ・大容量の備蓄アルファ化米の取り扱いを学び、カレーの炊き出しを通じて、避難所における相互協力の必要性を体感する。 8. 宝塚消防署による消防特殊車両の展示公開。	宝塚市野上、宝梅、千種地区の住民	230	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
阪神北	第22回稲野小学校地区合同防災訓練	稲野小学校地区自治協議会	10	29	伊丹市稲野小学校	伊丹市昆陽1-175	伊丹市西消防署員の指導に基づき 【体験の部】 ・濃煙体験・住宅用火災報知器の説明 ・消防防災物品の展示・啓発コーナー(伊丹防災士の会) ・初期消火訓練・ごみ収集車爆発実験 ・自転車安全教室(伊丹市都市安全企画課) ・心肺蘇生法・AED取扱い訓練 【啓発の部】 ・消防車の展示 ・こども消防士記念撮影 【その他訓練】 ・炊き出し訓練の実施(民生委員児童委員等有志) 試食会を実施	住民	185	無
阪神北	北淡震災記念公園 野島断層保存館での防災学習会	三田市立藍小学校	11	22	北淡震災記念公園 野島断層保存館	淡路市小倉177	1 学校での事前学習 2 防災教育施設見学 北淡震災記念公園 野島断層保存館 災害から人々の安全を守る工夫 見学や調査による調べ学習 3 学校での事後学習 見学のまとめ及び発信	4年生児童及び教職員	13	無
阪神南	武庫川東グランドハイツ防災訓練	武庫川東グランドハイツ自治会	10	22	武庫川東グランドハイツ	尼崎市大庄北4-3-1	1.避難誘導訓練 マンション内火災発生を想定し、各階ごとに避難を呼びかけ1階避難場所まで集合。電話が使えないときのため、トランシーバーで各階と本部の状況を伝え合う 2.救急通報及び初期消火訓練 119番通報(2名)緊急車両の要請の受け答えの訓練 水消火器を使い初期消火の訓練 非常ベルの動作確認 3.消防署及び市役所災害対策課の職員より防災や応急処置についての話を聞き、防災知識の向上をはかる 4.炊き出し訓練 大災害を想定し炊き出しを行い備蓄用食料の試食を行う。住民に備蓄品のたくわえを促す。 5.簡易トイレの組み立て扱い及び使い方。非常時持ち出し品の案内	住民	100	無
丹波	4年生防災教育校外学習	丹波市立大路小学校	10	6	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	4年生社会科「自然災害から人々を守る活動(地震による災害)」の学習を深めるために見学を実施する。阪神淡路大震災について調べ、防災意識を高めるとともに、自助共助の大切さを学ぶ。	4年生児童	20	無
西播磨	令和5年度 地域拠点型合同防災訓練	兵庫県立龍野北高等学校	10	4	兵庫県立龍野北高等学校	たつの市新宮町芝田125-2	①避難訓練、自衛隊によるテント組み立て見学 ②災害時対応体験(防災食調理、試食) ③消火訓練(消火栓・水消火器) ④倒壊家屋救出訓練 ⑤トリアージ・血圧測定・応急処置 ⑥激流体験 ⑦講演会	本校生徒・職員・近隣小学校・地域住民	1150	無
阪神北	「学ぶ」を目的とした防災訓練	星の荘住宅自治会	11	18	人と防災未来センター他	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	例年の防災訓練は自治会内の星の荘公園で行っていましたが、今年は「学ぶ」をテーマに地震の被害の大きさと防災・減災の大切さを実感的に知ってもらい、防災活動に役立てよう企画しました。特に震災を経験していない若い層をターゲットにしています。団体バスで自治会から神戸の「人と防災未来センター」に行き、昼食を済ませた後、淡路島の「野島断層記念館」に行きます。その後淡路島のパーキングエリアで明石大橋を見ながら全員参加の懇談会を行い、学んできたことの感想や今後の活動に役立つポイントなどを話し合います。全員ネーム入りのカードを胸につけるので、懇親の機会にもしたいと考えています。運営は、参加者を10人単位に分け、担当役員が引率して行動することで、非常時の団体行動の訓練にもしたいと考えています。	自治会員とその家族	21	大人2,000円
神戸	4年生 校外学習 防災教育	神戸市立花山小学校	10	19	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	社会科「自然災害にそなえる人々とわたしたち」、防災学習「安心・安全な町づくりを考える」の学習のため、課題解決学習を進める目的で人と防災未来センターの見学を行う。震災のことについて、自然災害に備える意識の向上、実際に家庭でできる備えの知識の習得を目指して、見学を行う	4年生児童	94	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
中播磨	家島町幼小中高地域合同避難訓練	兵庫県立家島高等学校	10	11	兵庫県立家島高等学校	姫路市家島町宮1759-1	家島を含む地域に地震・津波が発生した場合を想定して、家島島内の園児生徒、地域の高齢者などが参加して避難訓練を実施する。 ・中学生は、幼稚園・小学校の園児・児童を避難場所(高校)まで連れて行く。 ・高校生は、地域の高齢者を避難場所(高校)まで連れて行く。 ・中学生と高校生が協力し、炊き出し訓練を行う。 ・自衛隊の協力を得て、避難所の実態などを疑似体験する。 ・防災ジュニアリーダー研修に参加した高校生が、参加者に防災についての話をを行う。 ・自衛隊員や姫路市消防署家島出張所員から学んだ応急対応の方法を、高校生が中心となって参加者に教える。	児童・生徒・保護者・老人会等	203	無
阪神北	上4区防災会 防災見学研修会	上4区防災会	11	3	人と防災未来センター 北淡震災記念公園 野島断層保存館	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 淡路市小倉177	震災を経験していない子供を始め若い世代も、遠くの火事のような考えを持っている人がいると思います。実際に体験してみないと、近い将来起こるであろう南海トラフ地震のような災害がおこった時、心構えだけでも知っておけば、自身を守り、周りの人にも何か手助けになることも出来ると思います。そこで「人と防災未来センター」で体験して、その後「北淡震災記念公園野島断層保存館」へ行って実際の断層と現存を見学、話し合おうと思います	上4区防災会(川原・田中・布木・末吉)内住民	16	無
阪神北	弥生が丘地区総合防災訓練	弥生が丘自治会自主防災会	11	18	弥生小学校	三田市弥生が丘2-20	①コロナ下三年間は規模を縮小し避難訓練と消火訓練のみを実施、今年度は体育館も使用し救急救命訓練など通常訓練を行います。 ②避難訓練 各家庭→自治会避難場所→市の指定避難所(弥生小学校) ③無事カード掲示による安否確認 ④救急救命訓練、煙道体験 防災グッズの展示説明 ⑤地震などによる停電時の避難所などでの発電機の利用訓練及び充電器の利用訓練 ⑥消火器の実射訓練・水消火器の訓練	弥生が丘地区全住民	373	無
阪神南	北淡震災記念公園の野島断層保存館見学による防災意識の向上	中浜・堀切町自治会	11	27	北淡震災記念公園内野島断層保存館	淡路市小倉177	中浜堀切町自治会では、自治会員の防災意識を高めるため、防災訓練等を実施している(本年度は7月8日に実施し75名参加した)上の訓練に引き続いて、今回、北淡震災記念公園内野島断層保存館の見学・学習を通じて自治会員の防災意識を高めた	自治会員	30	3000
阪神北	自主防災会員及び協力者視察研修	明峰地区自主防災会	11	11	北淡震災記念公園・野島断層保存館	淡路市小倉177	川西市明峰地区自主防災会委員及び協力者に対し淡路野島断層保存館・北淡地震記念公園にて防災学習と、地震体験を通し、震災時に備える。	明峰地区自主防災会委員、および明峰コミュニティ協議会運営委員	25	無
但馬	4年生社会見学	朝来市立竹田小学校	11	9	① 兵庫県庁災害対策センター ② 人と防災未来センター	① 神戸市中央区下山手通5-10-1 ② 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	4年生の防災教育の一環として、兵庫県庁にある災害対策センターを見学する。また、阪神淡路大震災から防災、減災について学ぶため人と防災未来センターを見学する。	4年生生徒及び教員	29	
阪神北	地域自主防災訓練	三田市すずかけ台自治会	1	20	すずかけ台小学校及びすずかけ台コミュニティハウス	三田市すずかけ台2丁目45番地、同4丁目1番地	① 自治会員各家庭玄関に安否確認カード掲出 ② 各班長が安否確認カード掲出状況確認 ③ 防災に関する講和 ④ シェイクアウト訓練 ⑤ 避難行動要支援者を想定した車椅子による避難経路確認訓練 ⑥ 心肺蘇生・AED取扱い訓練 ⑦ 応急担架訓練 ⑧ 天ぷら火災燃焼実験、初期消火訓練(水消火器) ⑨ 煙道体験訓練 ⑩ 家具転倒防止装置、震撼プレーカー説明 ⑪ 段ボールベット・簡易トイレ展示説明訓練 ⑫ 炊き出し及び物資配給訓練(その後コミセンにて試食)	三田市すずかけ台自治会住民	743	無
神戸	世代間交流事業 わが町星和台	星和台青少年育成協議会	11	29	ゆうゆうの里、特養ホーム鈴蘭山西、万寿の家	神戸市北区鳴子3丁目	地域の青少年を主たる対象として防災訓練を行う。 持ち出し品の確認(各自持参品の確認を行いブラッシュアップを行う) 避難所の開設訓練を行う(受付を兼ねる) 避難所でのプライバシー保護設備や段ボールベットの体験を行う 災害用トイレの組み立てと体験 災害用浄水器の動作体験 煙避難訓練 水消火器による消火訓練 災害用非常食品の試食	星和台鳴子地域の小学生及び保護者、地域住民、施設従事者	81	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
阪神南	浜田自主防災会 防災訓練	浜田自主防災会	11	18	尼崎市立浜田小学校	尼崎市浜田町3-110	▼シェイクアウト訓練 各家庭で地震の揺れに対する危険回避行動を実施する ▼情報伝達訓練 連協地区周辺で浜田連協の住民に対し、避難行動実施するよう広報する ▼避難誘導訓練 各町会のコミュニティ掲示板の前に一時的に避難し、町会ごとに安否確認を実施する ▼マンホールトイレ組立設置訓練 浜田小学校に設置のマンホールトイレの仮設テントを組立て便座を設置する ▼マイ避難カードの作成 マイ避難カードについての説明後、実際に記入してもらう。 ▼炊き出し訓練 非常食(カレーとアルファ米)約150食を準備し、試食する	浜田自主防災会 会員	150	無
北播磨	人と防災未来センター見学	三木市立自由が丘中学校	1	29	人と防災未来センター	神戸市中央区 脇浜海岸通1-5-2	9:30から人と防災未来センターを2時間見学し、阪神淡路大震災について学ぶ	中学1年生及び教員	115	1190
北播磨	広野地域防災訓練	広野地区まちづくり協議会「元気な広野をつくる会」	12	2	広野小学校	上井沢295	元気な広野をつくる会の企画提案をもとに広野地域28の区・自治会の住民、小学校との連携のもと幅広い年齢層を対象にグラウンドをフルに使って幅広い内容の防災訓練を実施する	広野地域全住民、 広野小学校生徒 全員、教職員	520	無
阪神北	本庄地区防災訓練	本庄まちづくり協議会	1	20	本庄小学校	三田市東本庄 1910	阪神大震災を記念し、大地震を想定した訓練を実施する。 ・要支援者避難訓練 ・避難所開設訓練 ・シェイクアウト訓練 ・体験ブース ①消火器操作訓練 ②CPR・AED体験 ③防災倉庫用具見学 ④車椅子体験 ⑤災害時用食材試食 災害時を想定した備蓄用食品の試食会を行う。	本庄地区の住民	160	無
中播磨	第14回自主防災かみかわ防災訓練	自主防災かみかわ	11	5	川上文化会館 他8施設	神戸町川上 他	○避難訓練・避難所開設 区の公民館等へ避難を実施。避難所を開設し避難者の把握を行う。 ○情報収集伝達訓練 アマチュア無線従事者により各区での避難者数や在宅者数等を災害対策本部及び訓練会場へ伝達する。 ○安否確認訓練 各区民生自動委員により未避難者宅を訪問し安否の確認を行う。 ○初期消火訓練・救護訓練 模擬消火器による消火訓練。AEDを使用した心配蘇生法。三角巾を使用した止血法の講習。 ○炊き出し訓練 給食給水班により、アルファ化米の作成を行い、参加者での試食を行う。 ○避難所運営訓練 災害時に避難所を良環境で運営できるよう、ダンボールベッドの組み立て訓練を行う。	長谷小学校区 住民	336	無
阪神北	防災セミナー「大災害でも困らない、持続可能なまちづくりに取り組もう！」	宝塚市自治会ネットワーク会議	12	10	宝塚市立西公民館	宝塚市小林2-7-30	参加者が、「学び・気づき・体験・疑問の解消」で、防災減災活動を日常生活の一環へと導く術を身に着けるためのイベントを開催する。 1. 基調講演:和歌山大学副学長・理事(観光学部教授併任) 尾久土正己氏 「大災害でも困らない、持続可能なまちづくり」 2. 宝塚市総合防災課出前講座 3. ハザードマップの読み込みとマイ避難カードの作成体験 ファシリテーター 防災士 細川知子氏 4. 質疑応答 5. イベントの様子を撮影し、HP上で資料データと共に公開する。当日参加できなかった方にもアーカイブで学べることを周知する。	宝塚市民、一般 県民	249	無
神戸	校外学習	神戸市立福田小学校	11	17	人と防災未来センター	神戸市中央区 脇浜海岸通1-5-2	・1.17についての学習 ・南海トラフ等これから起こりうる災害について学び理解を深め、自分たちの身は自分たちで守ることができるようにする。	4年生生徒	57	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
阪神南	戸ノ内自主防災会避難訓練	戸ノ内自主防災会	11	19	尼崎市立園田東小学校	尼崎市東園田町8-7	防災行政無線屋外拡声器で避難情報を放送 高齢者も守り推進員を中心に、避難行動要支援者宅を回り、安否確認を行い所定の場所に町内会毎に集合する。 集合場所から実施場所へ移動。 小学校での訓練は以下の通りである。 ① マンホールトイレについての説明をうけ、現物を確認 ② 煙テントをくぐって、火災下での避難の体験を行う ③ 消防署の指導の下で初期消火訓練 ④ 婦人部の炊き出しを行い、試食実施	園田東小学校区の住民	180	無
淡路	児童の安全を確保する防災訓練・児童の意識を高める防災教育	淡路市立浦小学校	11	2他	淡路市立浦小学校	淡路市浦701	11月2日(木)、津波発生に備えた高台避難訓練を実施する。実施前日である11月1日(水)にマイ避難カードについて紹介し、避難訓練実施後に作成をする。 1月17日(水)に避難訓練を行う。その際、行方不明者が出た想定での訓練とする。救出に向かう教職員と外で待っている職員の連絡を取り合うためにトランシーバーを使用する。 講師を2名招聘し、低学年・高学年に分かれて阪神淡路大震災に関連した講話を実施。	淡路市立浦小学校児童・職員	265	無
阪神南	金楽寺自主防災会 防災訓練	金楽寺自主防災会	11	19	尼崎市立金楽寺小学校、金楽寺北公園	尼崎市金楽寺町2-3-1、金楽寺町2-5	▼シェイクアウト訓練 ▼情報伝達確認訓練 ▼広報訓練 ▼避難誘導訓練 ▼応急給水訓練 金楽寺小学校に設置されてる応急給水栓を活用し仮設給水栓を設置し給水を行う(反復訓練)。 また、今年度設置されたマンホールトイレ組立設置訓練を実施する。 ▼防災講座 災害時に備え、マイ避難カードの作成について学ぶ ▼訓練講評 ▼炊き出し訓練 詳細は、別紙「令和5年度 金楽寺自主防災会防災訓練 企画書兼実施計画書」を参照。	金楽寺自主防災会会員	120	無
神戸	ポートピアプラザ防災見学会	ポートピアプラザ管理組合	11	25	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	ポートピアプラザ管理組合で組織される防災対策委員会の委員を対象に以下の2つの事項を実施予定。 ① 防災施設の見学(人と防災未来センター) ② 津波浸水危険地域の街歩き(神戸市東灘区)	ポートピアプラザ管理組合で組織される防災対策委員会	20	無
阪神北	松が丘小学校区防犯・防災訓練	松が丘小学校区まちづくり協議会	1	20	三田市立松が丘小学校	三田市川除535	松が丘小学校児童及び松が丘小学校校区住民を対象に下記の防災訓練を実施する。 ①安否確認(コロナ対応受付) ②シェイクアウト訓練 ③着衣着火訓練・感震ブレーカー ④初期消火訓練(水消火器放水) ⑤心肺蘇生&AED体験 ⑥交通安全DVD視聴 ⑦簡易担架作成訓練 ⑧炊き出し訓練	松が丘小学校児童・松が丘小学校校区住民・三田市内在住外国人	395	無
阪神北	災害に備えよう！ 萩原台自治会防災訓練	萩原台自治会	11	11	川西市萩原台自治会館	川西市萩原台西1-88	1感染症対策を考慮した避難所開設運営訓練 (1)受付の設営・消毒液・検温器・フェイスシールド等、必要な物品の準備 (2)受付での避難者の検温・消毒・身元確認の実施 (3)模擬発熱避難者対応の実施 2防災講話及び防災訓練 (1)危機管理課職員による防災講話 (2)心肺蘇生訓練等 3シェイクアウト訓練 4炊き出し訓練 災害時を想定した炊き出し(備蓄用食品の作成要領の説明・実演、体験喫食。)	萩原台地区の住民	77	無
阪神北	防災教育施設の見学、防災学習	第一売布ガ丘自治会	1	27	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	第一売布ガ丘自治会では、防災行事として毎年啓発活動を行っているが、次の点を学ぶ ・震災経験の継承や地震に対する心構えを学ぶ ・日ごろから備える意識を高めるきっかけとして、住民に意識喚起をする ・お隣さん同士での防災意識を高める そのために、人とみらい防災センター見学を住民一緒に行う	売布ガ丘地域の会員	16	無

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
神戸	灘中央市場災害時要配慮者避難計画作成ワークショップ	灘中央市場協同組合	11	15	灘中央市場	神戸市灘区水道筋3-6	① 図上訓練 避難行動要支援者の把握、避難行動要支援者の支援計画検討 ② 通報・情報伝達訓練、避難誘導訓練 火災時の通報訓練、避難誘導訓練 ③ 消火訓練 バケツリレー、消火器訓練、消火栓訓練	市場関係者	70	無
阪神北	新地区防災会令和5年度管外研修	新地区防災会	1	28	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	リニューアルしてから初めての実施。 地震が起きた頃の記憶を呼び起こし、防災について再度考える。 地震、風水害など、地域で起こりそうなことを避難行動に結びつけ、トレーニングしていきたい。	三田市新地区内 令和5年度地区役員・新地区防災会 会員と家族	19	大人3000円 子供1500円
神戸	イーストオータムフェスティバル 防災も楽しもう	摩耶シーサイドプレイスイート管理組合	11	19	摩耶シーサイドプレイスイート	神戸市灘区摩耶海岸通1-1-3	1. 煙避難訓練(灘消防署依頼済) 2. 炊き出し(芋を調理) 3. 防災食料理体験と試食(カロリーメイトでお菓子作り、備蓄飴試食) 4. 自家発電機体験 5. 家庭内備蓄(含む防災器機)相談会 6. 自動販売機災害モード体験(コカ・コーラ社協力) 7. 防災クイズ大会 8. 防災映像、VR体験 9. 安否確認訓練 10. 音楽演奏	摩耶シーサイドプレイスイート住 民、周辺マンション 防災担当者	320	無
神戸	第8回神戸国際大学地震・津波に向けた 防災減災セミナー	神戸国際大学防災救命クラブ(DPLS)	1	7	神戸国際大学ミカエルホール	神戸市東灘区向洋町中9丁目1番6	今後30年以内に発生する危険性が高いとされる南海トラフ地震[に対し、地震や津波の被害を最小限にすることを常日頃より考えていく必要がある。神戸は、28年前に大きな震災を経験したが、震災後に生れたものも多く当時の経験が伝承されていないことも考えられる。28年前の震災を振り返り、地震や津波に対する備え、また、防災・減災について考えていくことが重要である。 今年度は「災害時の避難および避難所について」をテーマに、災害時における要支援者および妊婦や乳幼児への対応について災害時の避難所の実情や現場の様子を語って頂き、来場者とのディスカッションも行う。 1. 「災害時の避難および避難所について」 2. 「要支援者・妊婦や乳幼児への対応について」 3. パネルディスカッション	六甲アイランド、神戸市東灘区を中心とした地域住民	105	無
阪神南	西宮市立苦楽園中学校 防災教育講演会	西宮市立苦楽園中学校	1	12	西宮市立苦楽園中学校体育館	西宮市苦楽園三番町14-1	講師：ひょうご防災特別推進員 岩田さやか 内容：1. はじめの挨拶 2. 講演(30分) 3. 休憩(10分) 4. 段ボールベッド・新聞紙スリッパ体験(30分) ※段ボールベッド組立、使用および、新聞紙スリッパの製作、使用についての体験を行う 5. 終わり・感謝の言葉 6. 生徒感想入力(教室にてタブレットで)	生徒、教職員、保護者、地域住民	424	無
神戸	1.17震災メモリアル行事「阪神・淡路大震災を忘れない～21世紀を担う私たちの使命～」兼ひょうごユース防災・減災ワークショップ	兵庫県立舞子高等学校	1	12	兵庫県立舞子高等学校	神戸市垂水区学が丘3-2	本校生徒、中学生および地域住民が参加し、阪神・淡路大震災の犠牲者を追悼するとともに、阪神・淡路大震災を体験した様々な分野の方から当時のお話を聞き、災害の理解を深める。全体会では追悼演奏や阪神・淡路大震災を被災した方の講演をおこなう。分科会では、ライフラインや救助活動についてのお話を聞く。その他に自衛隊と協力し、避難所での生活体験(テント・簡易トイレ・段ボールベッド等)や炊き出しの試食などを体験し、災害時に何が出来るか、その時に何が必要かを考えることができるようにする。	本校生徒・教職員、県内中学生・高校生、地域住民	1000	無
阪神南	AWAJIへGO!! 防災研修 高座町自治会	高座町自治会	2	18	野島断層保存館	淡路市小倉177	野島断層保存館の見学	自治会員と家族	51	大人3,500円 子供1,500円・1,000円

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
中播磨	城西地区防災訓練	城西地区連合自治会	1	21	城西小学校	姫路市新在家2丁目4-1	・自治会会員(大人)約400人と城西小学校児童約400が参加する。 1 要援護者支援訓練(全員、屋外) 自治会長や民生委員が車椅子、リヤカー、担架を使って要援護者を搬出する訓練を行う。 2 講演「天気予報や天気図の見方と気象警報と地震への対応」の演題で神戸地方気象台防災管理官 武田 進氏(自治会会員(大人)、体育館)に講演をしていただく。 3 煙道訓練、水消火器訓練、消防車両見学(小学生) 姫路市消防署の協力の下、訓練を行う。	城西地区連合自治会会員、城西小学校児童及び保護者	811	無
阪神南	はらっぱ防災プロジェクト2024 ～保育所から伝える防災！子どもも大人もみんなが集まり考えよう～	特定非営利活動法人はらっぱ	1	20他	特定非営利活動法人はらっぱ	西宮市中殿町6番32号	・1月20日(土)に実施する阪神淡路大震災祈念行事「あの日を想って」において、防災グッズの展示や震災当時の写真展示、アルファ米・缶入りパンの試食会を実施。また日本災害救援ボランティアネットワーク(NVNAD)製作の防災アニメを鑑賞する会を行う。そして「遊びで防災体験BOOK」を参考にした活動を事前に保育所で実施し、その報告も実施する。 ※なお、同時に保育所行事としてもちつき・炊き出しを行う予定だが、これらは助成対象外イベントとして開催する。 ・2月の土曜日に当法人が運営する保育所の園医・小児科医の芦田乃介氏による心肺蘇生(AED)講座を実施(参加費1,000円)。	西宮市を中心とした阪神間の人々	88	1,000(心肺蘇生講座のみ)
東播磨	平岡防災ウィンヒルズ土山自治会自主防災組織第10回イベント	ウィンヒルズ土山自治会	2	17	ウィンヒルズ土山集会所	加古川市平岡町土山785-11	1 自主防災学習(防災士による講話) 2 備蓄用食品の調理体験と試食	自治会会員	60	無
神戸	竜が台中学校防災学習	神戸市立竜が台中学校	1	24	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	・館内見学(班別学習) ・語り部講話	中学生・教員	59	無
淡路	炊き出し訓練・試食、語り部の講話	南あわじ市立倭文小学校	1	17	倭文小学校	南あわじ市倭文庄田250番地	■1月17日(防災週間) 10:00～非常食づくり(5、6年と地域の方) 11:40～全校生、職員、地域の方と非常食を食べる 13:05～黙祷、合唱「しあわせはこべるように」語り部講話 14:00 一斉下校(危険箇所チェック) ※この週を防災週間とし、震災復興の曲に触れたり、絵本や紙芝居の読み聞かせをしたり各学級で児童の実態にあわせ行う。	小学校児童・保護者・地域住民	97	無
但馬	ひょうご安全の日推進事業防災体験プログラム	兵庫県立和田山特別支援学校	1	12	和田山特別支援学校	朝来市和田山町竹田1987-1	1 防災体験プログラム ①災害におけるドローンの役割 ②消火器のしくみ ③火を消そう！水消火器体験 ④アウトドア防災、足湯体験 ⑤土嚢体験 ⑥AED体験 ⑦ハザードマップ、防災グッズ ⑧煙体験 ⑨お湯ポチャクッキング ⑩明日に生きる・防災マップ ⑪波と洪水の高さ ⑫電気自動車を活用した防災 ⑬DOPAS(パステル)で絵を描こう！ ⑭災害時のトイレを知ろう！ ⑮ヘルメットなどの防災用品をさわろう ⑯地震に強い家について知ろう 2 防災献立 3 保護者・職員研修 「～安全にすっきり暮らす～防災×整理収納・備蓄」 講師COZYROOM 代表 笹田奈美子氏(防災士 整理収納アドバイザー)	生徒・教職員・保護者	162	無
神戸	北須磨団地管理組合連合会防災施設見学会	北須磨団地管理組合連合会	2	22	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	近い将来必ず発生する東南海地震に対応するため、阪神・淡路大震災の教訓を身近に体験し、命の尊さを考える学習会を開催する	会員	46	1000
中播磨	津田連合自主防災会研修会	津田地区自主防災会	2	17	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災の経験と教訓を人と防災未来センターで学び、今後、その教訓を未来に活かすために研修会を実施する。	運営委員	43	3000

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定事業一覧【実践活動事業】

県民局	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数(人)	参加費(円)
阪神北	第7回みんなでやろう防災訓練	西多田自主防災会	3	17	西多田自治会館	川西市西多田1-3-48	事業内容を具体的に記載してください。(参考として企画書又は計画書(任意様式)を添付してください。) 南海トラフ地震を想定した総合防災訓練 <避難訓練> ① 8:45発災。住民は黄色確認旗で無事を表示する。 ② 避難者はガス栓、ブレーカーを落とし町ごとの避難集合場所に集合し安否未確認の家を特定し防災委員に報告する。避難行動要支援者に留意、優先する。 ③ 避難誘導班、防災委員は避難者を自治会館に誘導する。(車いす使用) *避難所での確保水源として貯水タンクを設置し炊き出し時に使用する。 ④ 防災委員は本部で安否情報を報告する。(救護所テント設置) ⑤ 緊急事態を想定し消防署への連絡後サポート隊を編成し態勢構築。 ⑥ 避難所の設営 発電機からの配電に電気ケーブル使用 <防災講座>「我が家の防災」 <実技訓練>心肺蘇生、救急救護、初期消火、バケツリレー	地域住民	90	無
中播磨	城陽地区連合自治会 防災・減災イベント	城陽地区連合自治会	2	3	城陽小学校	姫路市北条923-1	1. 体験コーナー :けむり体験・水消火器・心肺蘇生法・AED体験 2. 要援護者搬送体験:車椅子搬送・簡易担架の制作と使用 3. 非常食コーナー :非常食の試食(レトルト食品、パン等) 4. 作ってみようコーナー :防災用簡易ボシセット 5. 展示コーナー :緊急避難セット(20アイテム) 6. 炊き出しコーナー:豚汁、ぜんざい 7. 避難所コーナー :ダンボールベッド、簡易トイレ、ドームテント 8. 防災基本講座 :姫路市危機管理室による防災講座	地区住民	438	無
阪神南	防災フェスタin西宮浜	西宮マリナパークシティ協議会	2	18	西宮浜義務教育学校	西宮市西宮浜4-3-12	西宮浜地区防災イベント 各種体験及び学習	住民および西宮浜に関係する人	400	無
神戸	つどい防災月間	特定非営利活動法人 サポートステーション灘 つどいの家	3	9他	A 成徳地域福祉センター B 神戸市営弓木南住宅集会所 C おせっカフェ	A 神戸市灘区備後町1-3-1 成徳小学校内 B 神戸市灘区弓木町3-3-21 C 神戸市灘区永手町2-1-194 JR高架下南側	1) つどい防災イベント～防災訓練・防災学習～ 実施日: ①2024年3月9日 10時～12時 対象: 地域住民(小学生～高齢者) 36名 内容: ・灘区消防団による救命講習会、簡易応急手当講習会の実施 ・防災クイズ ・防災グッズの展示 ・防災食試食会 2) つどいの家の各事業の中での防災学習 実施日: ②～⑤ 対象: 地域住民(小学生～高齢者) 合計 84名 内容: ・防災本や新ひょうご防災アクションの提示及び読書の時間 ・防災クイズ ・防災グッズの展示	灘区を中心とした神戸市内の地域の皆さま	128	無
阪神北	武庫小校区地域防災避難訓練	武庫小校区まちづくり連絡協議会	3	3	武庫小学校	三田市武庫が丘4-13	三田市立武庫小学校校区内の住民の防災訓練を実施する。 武庫小校区防災避難訓練実行委員会とともに武庫小校区まちづくり連絡協議会が地震を想定した避難訓練を実施する。 当該日の朝8時30分に地震が発生したと想定し、各戸無事カードを掲出後、各自治会ごとに住民を一時避難所に集め、集合状況を確認し、指定避難所の三田市立武庫小学校に誘導する。 訓練参加者(避難者)煙体験を行った後、集合状況を確認する。三田市消防本部や市役所・さんだ防災リーダーなどの支援を受け、シェイクアウト訓練、心肺蘇生講習、家具転倒防止・通電火災防止策、非常時持ち出し品、段ボールベッド等の展示説明、水消火器の消火訓練などを行う。 また、子どもの参加を促すため防災クイズを行う。さらに、現場で非常食(アルファ米)試食とかまどを使った豚汁の炊き出しの訓練を行う。	武庫小校区住民	200	無
阪神北	視察研修	三輪地区区長自治会長会	3	8	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	災害に備えた住民意識の向上を図るとともに、災害時の対応等についての学習。	三輪地区区長自治会長	13	無